

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7年2月21日

多治見市議会 議長様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	市民のみなさんの声である市民意識調査から読み取るべきことは
質問要旨	令和6年度に行われた市民意識調査報告書が今年2月に発表されました。市民のみなさんが感じられているこのまちの姿。どのようにして今後のまちづくりに生かしていかれるのかを伺うもの
質問項目①	令和4年から6年の期間の調査結果です、どのような評価をなされたのでしょうか。
質問項目②	住み続けたいが時系列でも減少し、できれば他の市町村に移りたいも時系列で増加している。この評価の原因は何とお考えでしょうか。
質問項目③	上下水道、消防、救急の評価が高いが、プラス評価は8項目であとはマイナス評価。この構造をどのように改善されていくのでしょうか。
質問項目④	特に、賑わい、中心市街地の賑わいどのようにして改善できるのでしょうか。
質問項目⑤	各小学校区をどのように考えられているのでしょうか。
質問項目⑥	この調査はいわば定点観測という役割を持つものですが、設問が新たに変わっているところはどのような考え方で変更されたのでしょうか。
質問の相手方	市長、企画部長、経済部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	インフレ加速時代の財政運営の在り方を問う
質問要旨	世界が不安定に、日本でも金利が発生し、インフレが加速する中、市民生活はさらに苦しくなる見通しであり、市民生活を支える自治体は財政運営の在り方を、市民生活を支える事業を中心にし、将来の都市経営を楽にする都市基盤の再整備など、民間での経済が多様に充実する方向へ向けて構造的なものを変更させる時ではないか。早ければ早いだけよいのでは。と伺います。
質問項目①	インフレの時代は、税収も伸びますが、支出も伸びます。基金等も目減りし、借り入れたお金には金利が付きます。慎重さが必要になるのでは
質問項目②	職員人件費等の伸び、指定管理や社会福祉関係の人件費や物件費の伸び、起債に対する金利はどのように変化すると考えられているのか。
質問項目③	中期財政計画の数字はどの程度の信頼性があるのか。
質問項目④	新年度予算が500億円超。これは仕事を大に行えば当然にたどり着く数字と考えますが、以前その様に提案した時期と今は異なる。危険では。
質問項目⑤	これからの時期は、4年、8年という期間だけでなく、政策的分析に必要な、政策の実施を前提とした動的な財政推計が必要ではないか
質問項目⑥	今までと時代は大きく変わる中で、巨額な建設事業を見直し、市民生活と多治見市の持続可能性が高くなる事業に集中させるべきではないか。
質問の相手方	市長、総務部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様



会派名 オールたじみ

20番議員 氏名 石田 浩 司

質問題名	多治見市の積極的な財政運営について
質問要旨	令和4年度の市町村財政比較分析評価を踏まえ、多治見市の財政状況について質問いたします。令和7年度の一般会計予算は過去最高額となり、積極的な市政運営が進められている点を高く評価します。 特に、子育て世代や若い世代の支援策の拡充が求められる中、今後も予算を増やすべきと考えますが、これが今後の財政に与える影響についてどのようにお考えでしょうか？
質問項目①	財政力指数・経常収支比率・実質公債費比率・定員管理の状況・給与水準の類似団体との比較を踏まえ、積極的な財政運営を進めるには財政判断指標を柔軟に活用する必要があると考えますが、市の見解をお聞かせください。
質問項目②	令和7年度予算における「18歳までの医療費無償化」および「第2子以降3歳未満児の保育料無償化」は、多治見市の財政にどのような影響を与えると考えていますか？
質問項目③	令和8年度から予定されている 中学校給食費の無償化 について、その財政負担はどの程度を見込んでいますか？
質問項目④	今後、多治見市として 子育て世帯や若い世代を支援するための新たな施策を予定していますか？
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長・総務部長・企画部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様



会派名 公明党

8 番議員 氏名 片山 竜美

質問題名	空き家活用の更なる充実で、 地域で活躍する人財の移住定住と持続可能なまちづくりの推進を！
質問要旨	<p>人口減少の中「空き家・空き店舗」(以降総称して「空き家」と表記)対策は喫緊の課題である。</p> <p>経済建設常任委員会で姫路市に、会派として糸島市で空き家対策・活用を視察してきた。他の自治体も空き家対策に苦勞しており、その中で必死に取り組んでいる。多治見市も例外ではないが、他の自治体に引けを取らない政策を展開しているとも感じた。</p> <p>一方で、視察先では「空き家対策でまちづくりや移住定住の推進」「人財が地域で活躍できる空き家対策」を学んだ。今後の更なる空き家活用施策により「地域で活躍する人財の移住定住」そして「人が人を呼ぶ持続可能な移住定住施策」を展開できるのではないかと考え、空き家活用を中心に以下の質問や提案をする。</p>
質問項目①	<p>空き家活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「空き家再生補助金」「空き家・空き地バンク」や県外でのプロモーション活動、ホームページ作成等の施策について、これまでの成果をどう分析しているか。 ★空き家バンク登録を増やすため、登録を条件として、空き家の売却や賃貸の相続登記や家財撤去の費用を補助する等の制度を取り入れてはどうか。
質問項目②	<p>空き家にしないための取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「空き家セミナー・無料相談会」や「マイホーム借り上げ制度」の成果は。 ★わが家を空き家にしないためのノートを作成し、全戸配布してはどうか。
質問項目③	<p>移住定住政策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外からの移住者に対する「移住支援補助金」の成果について、特に空き家への移住を中心に伺いたい。 ★移住者が地域で活躍する人財にするために、居住誘導地域を案内するコーディネーター的な役割を担う方を募り、移住定住コンシェルジュと協力して地域の住民につなげる仕組みをつくってはどうか。
質問項目④	<p>空き店舗対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多治見ビジネスプランコンテスト(通称タジコン)のグランプリ受賞者以外のファイナリストに対してどのような支援をしているか。 ・タジコンやさかさま不動産を手がけ、空き店舗対策をふくめたまちづくりを推進している「多治見観光協会(たじみ DMO)」とは、どのような連携や支援をしているか。 ・市において空き店舗対策はどのように取組んでいるか。
質問項目⑤	
質問の相手方	都市計画部長 企画部長 経済部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 7年 2月 20日

多治見市議会 議長 様



会派名 市民の会

18 番議員 氏名 仙石三喜男

質問題名	防災、平時の備え！について
質問要旨	<p>本市の2024年度自主防災活動の手引きに「南海トラフを震源域とする地震は周期的に発生しており、直近に発生した地震からの経過年数を考慮すると、次の地震発生までに多くの時間が残されているとは言えない状況です。」と、指摘されています。</p> <p>今後、南海トラフ巨大地震が懸念されるなか、今！自治体（市）及び地域が平時の備えとして推進し、準備しておきたい事案について最近の被災事例などを踏まえ以下の質問をする。</p>
質問項目①	<p>災害時に備え、準備する災害備蓄について伺います。</p> <p>① 市としての備蓄の実態と方針はどのようなか。</p> <p>② 防災倉庫の備蓄品を含め、消費期限等がある主食や非常用食料等の定期的な更新、水・毛布、避難所のベッド等の確保、仮設トイレや下水管に直結するマンホールトイレの増設等は、どのように対応されているか。</p> <p>③ 南海トラフ巨大地震で東海地方が壊滅的なダメージを受けたと想定した場合、多治見市はサポートする側の防災拠点となり得るか？ その場合の備蓄する内容、量等については、国及び県と市の役割分担は協議されているか。</p>
質問項目②	<p>第8次総合計画・基本計画「官民連携を強めることで大規模災害時の応援・受援体制を強化します」について伺います。</p> <p>① 現状、連携されている実態は。</p> <p>② 今後、官民連携及び広域連携に対する方針はどのようなか。</p>
質問項目③	<p>改めて最近の事故事例や能登半島地震の事例より、大きな懸案事案となっています下水道管の劣化、水道管の破裂等のインフラの老朽化対策についての課題及び今後の方針を伺います。</p> <p>① 現状のインフラの状況 ② 今後の課題と対策はどのようなか。</p>
質問項目④	<p>第3次「多治見市人権施策推進指針」（案）の災害に伴う人権分野の施策方向について伺います。</p>

	<p>災害時の人権が尊重されるよう、人権意識を向上される取組みが必要であると指摘されており、人権の視点での具体的な取組みは如何か。</p> <p>① 災害時に要配慮者の視点を踏まえた避難所の運営。</p> <p>② 防災・災害分野への方針決定の場や防災活動への女性等の参画の推進。</p>
質問項目⑤	<p>自主防災活動の手引きより伺います。</p> <p>① 自主防災活動の自主防災隊は、まさに地域の共助を高める組織で「自分たちの地域は自分で守る」という自覚、連帯感に基づき自主的に結成される組織となっています。改めて現状の検証が必要ではないか問う。</p> <p>② 毎年区・町内会役員が交代する、自治組織の脱会者増が問題となっているなか、新たな視点が求められると捉える。防災士の活用により、地域防災の向上を図ることを全市的に今以上に展開されては如何か。</p>
質問項目⑥	<p>避難行動支援者の個別避難計画作成事業について伺います。</p> <p>① 令和3年の災害対策基本法改正に伴い、市の努力義務として令和5年度より本格着手されている対象者1,917名の個別避難計画の名簿作成の進捗状況はどのようなか。</p> <p>② 作成した対象者への平時の活用（訓練等）と要支援者の名簿更新は。</p> <p>③ 災害時の対象者への伝達、支援体制（避難等）は具体的にどのようなか。</p>
質問項目⑦	<p>最近の情報より防災に関する提案を2点します。</p> <p>① 2月6日の江崎新岐阜県知事の初の就任会見で、東濃地域に「防災庁の誘致」を目指す構想を明らかにされました。東京一極集中の分散の視点も踏まえ、津波もなく、地盤が安定している多治見市への誘致を積極的に表明しては如何か。</p> <p>② 災害時の断水対策として1) 携帯の災害用トイレ処理剤、2) 災害時備蓄用洗剤、3) 歯磨きシート 等の防災倉庫でのストック及び各家庭での備蓄促進は如何か。併せて、自助努力での備蓄の徹底を促す。</p>
質問項目⑧	<p>消防職員の現地派遣について伺います。</p> <p>昨年は、年始よりの能登半島地震で市消防職員の現地支援（3回、累計30人）による多くの職員の派遣が実施されました。</p> <p>日々の業務があるなか、急な現地支援等の緊急時対応ができるよう平時より準備をされている結果と認識をし、どのような平時の備えをされているか伺います。</p>
質問の相手方	市長 企画部長 水道部長 環境文化部長 消防長

市政一般質問発言通告書 (会派代表 ・ 個人)

令和 7 年 2 月 20 日

多治見市議会議員 様



会派名 自 民 ク ラ ブ

15番議員 氏 名 若尾 敏之

質問題名	音羽小田線について
質問要旨	なかなか出口が見えない「音羽小田線」について、子ども達を含む歩行者の安全安心な通り道を、少しでも早く作りたいとの思いから、今までの状況とこれからの展望について、お伺いします。
質問項目①	現在までの進捗状況について
質問項目②	解決に時間を要する問題と解決出来る問題のその対応について
質問項目③	通行人の安全安心を守る為の方策について
質問項目④	住民の方々への周知について
質問の相手方	市長 建設部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 7年 2月 21日

多治見市議会議長 様



会派名 新 生 自 民
1番議員 氏 名 獅子野 真人

質問題名	「やくならマグカップも」による町おこし
質問要旨	<p>ロケツーリズム（聖地巡礼）とは、映画やドラマ、アニメなどのロケ地や舞台となった場所を訪れる旅のことで、近年、コンテンツツーリズムの一環として注目されており、地域活性化の手段としても期待されています。</p> <p>一般社団法人アニメツーリズム協会が毎年発表するアニメ聖地 88 に「やくならマグカップも」・多治見市が入っており、一定程度の認知は取れているものと考えられます。</p> <p>更に活性化させ、より一層の効果を生むために質問します。</p>
質問項目①	市として「やくも」を活用した町おこしをどのように考えていますか。
質問項目②	これまでの取り組みはどのようなでしたか。
質問項目③	今後の取り組みはどのようなですか。
質問項目④	
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	経済部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

多治見市議会議長 様



令和7年 2月19日

会派名 日本共産党
16番議員 氏名 三輪寿子

質問題名	安心して受診できるように国民健康保険の改善を！
質問要旨	<ul style="list-style-type: none"> ●改正マイナンバー法に伴う短期証に代わる措置について ●都道府県化に伴う岐阜県市町村国保料値上げについて当市の対応（抑制策・引き下げについて）
質問項目①	改正マイナンバー法に伴い短期保険証が廃止される。短期保険証は滞納制裁のほかに10割負担緩和の役割も果たした。短期証廃止に代わる措置はどのようなか？ <small>※併</small>
質問項目②	2024年9月厚生省国保課長通知「特別療養費の支給」10割負担のペナルティについては「事業の休廃止・病気など保険料を払えない特別な事情の有無の把握」を前提に「保険料の減免・徴収猶予」制度の活用や生活保護・多重債務・生活困窮救済制度の窓口紹介するよう要請しているが、当市の対応はどのようなか？
質問項目③	25年度当初予算では1人当たり16万5、405円で前年比6、255円。1世帯当たり24万7、889円で昨年比1万961円と値上げであるが、本算定の抑制、引き下げの見通しはどうか？
質問項目④	令和6年度の未就学均等割 財源は6,90万円・当初予算は441万4千円で248万6千円減額だが、未就学均等割 の義務教育終了まで拡大した場合どれ程の財源で、当市独自負担はどれ程か？
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長・市民健康部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 7 年 2 月 21 日

多治見市議会



会派名 公明党

13番議員 氏名 寺島芳枝

<p>質問題名</p>	<p>誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて</p>
<p>質問要旨</p>	<p>岐阜県では公明党女性議員への市民相談をきっかけに知事要望を重ね、令和2年9月にリトルベビブック「すくすく手帳」概ね1500グラム未満の低出生体重児の成長記録が発刊されている。先輩ママたちのメッセージも記載され不安がいっぱいのママさんが安心して子育てが出来る一助となっている。赤ちゃんを残して退院したママは母乳を届ける必要がある。現在、多くの人を利用する公共施設や商業施設には、赤ちゃんにミルクをあげることなどができる「授乳室」の設置が進んでいるが、授乳室で「搾乳」もできることについては、まだ一般の理解が進んでいない。</p> <p>WHOは2歳まで母乳育児を続けることを推奨しており、ILO（国際労働機関）による母性保護勧告では、各国に職場で搾乳する環境を整えるなどのルールを作るよう求めている。海外では、企業に対して従業員に搾乳のための時間と場所を提供するよう定めた法律もあり、企業の担当者も女性の復帰を支援することは大いにメリットがあると考え積極的に投資を行っている。しかし、国内においては、授乳室と搾乳室を併記した表示にしている行政施設や、大型商業施設なども存在するが、まだまだその数は少ないのが現状である。</p> <p>本年1月16日の参議院予算委員会で、公明党の佐々木さやか参院議員が、国土交通省のバリアフリーガイドラインに、授乳室での搾乳が可能であることについて記載するよう求めたところ、中野洋昌国土交通大臣からは、ガイドラインの記載を充実させ、子育てバリアフリーの推進を図る旨の答弁があり、こども家庭庁からも、国交省と連携した周知啓発の検討が示された。女性が出産後安心して社会参画ができ、健康に活動するためにも、社会全体が出産後の女性の健康管理について正しく理解し、公共施設や職場、商業施設において、安心して搾乳ができる環境を整えることが重要であると考えます。</p>
<p>質問項目①</p>	<p>出産や子育てへの支援を充実するための、授乳室でも搾乳しやすい工夫や、職場における搾乳など、必要な方が安心して搾乳出来る環境づくりに取り組むべきと考えるが、市長のご所見を伺う。</p>
<p>質問項目②</p>	<p>神奈川県では、搾乳出来ることを示すマークが作成された。シンボルマークは県のホームページからダウンロードできる様になっている。本市においても授乳室への掲示を提案するがいかがか。</p>

質問項目③	乳幼児を連れて保護者の方が安心してイベント等に参加できるよう、テントの中でおむつ替えや授乳や搾乳が出来る、移動式赤ちゃんの駅（赤ちゃんテント）の導入、貸出を再度提案するが如何か。（平成30年9月提案）
質問項目④	
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長 市民健康部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 7年 2月 21日

多治見市議会 議長 様



会派名 公明党

13番議員 氏名 寺島芳枝

質問題名	消防団員の健康管理と団員募集について
質問要旨	頻発する自然災害の中、消防団員の存在は益々高まっている。消防団員への処遇改善を図り、負担についても軽減を図り対策を講じていただいている。消防団員は18歳以上が対象年齢となっており、年々上昇しているものの、働き盛りの年代であると認識している。公務災害補償は事後の補償である。消防団活動は暑さ寒さに関係なく担っており、いざ、消火活動となれば過酷な状況も想定される。その上で、健康管理は大切な要素であり、長く続けて頂く為にも重要である。若い世代の消防団員の命を守る上で健康診断やがん検診は必須であると考えている。
質問項目①	消防団員への健康管理体制はどのようなか。
質問項目②	感染による消防団機能の低下を避けるため、インフルエンザ予防接種費用の助成を提案するがいかがか。
質問項目③	松坂市や海老名市においては消防団支援活動として、年齢や項目に違いはあるが、無料健診を実施している。多治見市においても、消防団員に市民病院による人間ドックの助成制度を提案するがいかがか。
質問項目④	ごみ収集車（パッカー車）は市内各地を走行し頻りに停車しながら走行するため市民の目に触れる機会が多い、消防団員募集広告を提案するがいかがか。
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長 消防長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 7 年 2 月 2 1 日

多 治 見 市 議 会 議 長 様



会派名 オールたじみ

11番議員 氏名 奥村孝宏

質問題名	多治見市の上下水道の現状と今後について
質問要旨	<p>令和7年1月28日に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故は地下埋設下水管の老朽化から発生したと報道されています。</p> <p>その後、各自治体では下水道施設の緊急点検が行われています。</p> <p>今回の道路陥没事故は、全国どこで発生してもおかしくない事故です。</p> <p>こうしたことから、本市における「埋設管」の現状と今後の対応について伺うものです。</p> <p>また、2月20日現在難航しているドライバーの救出について併せて伺います。</p>
質問項目①	上下水道整備の経緯について
質問項目②	上下水道の現状について
質問項目③	陥没事故について
質問項目④	配管の点検、更新について
質問項目⑤	救助法について
質問項目⑥	消防隊応援協定について
質問の相手方	市長、水道部長、消防長、建設部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7年2月21日

多治見市議会 議長 様



会派名 自民クラブ

7 番議員 氏名 加藤 智章

質問題名	市所有地を活用した企業誘致について
質問要旨	<p>多治見市の人口増加およびさらなる活性化の一環として、地元への企業誘致は重要な政策です。</p> <p>現在、笠原地区においてテクノパーク事業が展開される一方で、今般産業人材の確保や、移住定住施策と企業誘致の連携はとても大切だと考えます。</p> <p>大きな賑わいが期待される一方で、防災や治安の面においての新たな課題も想定されます。</p> <p>市民がより豊かに安全に生活する上での課題について質問いたします。</p>
質問項目①	<p>各々、具体的な契約内容やスケジュールはどうなっているのか？</p> <p>また誘致に伴う市の財政負担はどの程度見込まれるか？</p>
質問項目②	<p>企業誘致に伴う路線バス等のインフラ整備は、どのようなものが予定されているか？</p>
質問項目③	<p>近年の企業誘致の実績と、他自治体と比較した際の強み・弱みについて、市の見解を伺います。</p>
質問項目④	<p>企業が多治見市を選ぶために、今後どのような施策を検討しているのか、具体的な計画を教えてください</p>
質問項目⑤	<p>企業誘致による多治見市の活性化を定量的に判断するためには、どのような指標が適していると考えられるか？</p>
質問の相手方	経済部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7年2月21日

多治見市議会議長様



会派名 自民クラブ

7番議員氏名 加藤 智章

質問題名	「タイルの漢字制作」について
質問要旨	<p>タイルは古代文明以来、人類に欠かせない建築資材として発展して来ました。日本では、明治時代に本格的に輸入され大正時代には国内タイルも隆盛を極めていましたが、昨今の建材の均質化や合理化が進むにつれて低迷しています。</p> <p>タイルの存在感と理解を深めるためにもタイル漢字制作することでタイルを身近に感じてもらうきっかけにするために業界が努力してはますタイルの産地であり、聖地である多治見市が「タイル」漢字制作することはとても意味深い事だと考えます。</p> <p>産業振興・文化振興そして地域活性化に繋げるために質問いたします。</p>
質問項目①	タイルをより身近に感じてもらう為に、「タイル漢字」を公募することは本市としての考えは？
質問項目②	産業振興・文化振興施策として支援は可能ですか？
質問項目③	タイル漢字の決定後、本市の観光・文化施策に活用する意向はありますか？
質問の相手方	経済部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・**個人**)

令和 7年 2月 21日

多治見市議会 議長 様



会派名 オールたじみ

5 番議員 黒川 昭治

質問題名	多治見市の防災体制について
質問要旨	国内において甚大な自然災害が多発しており、防災意識が高まっている。こうした状況を背景に、行政に寄せる期待もますます大きくなっている。防災体制の確保・広域消防体制の充実・防災訓練の実施促進による住民の防災意識の向上など、地域防災力に取り組んでいただいております。その中の一つで、住民の ^身 身近にあるのが「避難所」と「防災倉庫」で、今回は「防災倉庫」について問う。
質問項目①	多治見市には 59 か所の防災倉庫がある。 山間部、河川沿いなど地域性が異なるが、設置場所に基準はあるか？
質問項目②	各倉庫内の備蓄品は同じではないが、何を以て決めているか？
質問項目③	備蓄品「食糧関係」の非常食糧の数量は、倉庫によって大差はない。 避難者数の想定はあるのか？
質問項目④	防災備蓄に政府が補助するように体制は見直されている。倉庫数や設置場所、備蓄品内容・数量は見直されているか？
質問項目⑤	
質問の相手方	企画部長

市政一般質問発言通告書（個人）

令和 7年 2月 21日

多治見市議会 議長 様



会派名 自民クラブ
9番議員 玉置 真一

質問題名	『環境と共生するまち多治見』環境基本計画について
質問要旨	環境基本計画は、本市の環境施策を総合的かつ体系的に推進するための基本となる計画です。 令和 6（2024）年度で期間満了となる第3次計画について3者協議会にて進捗状況の確認として実施事業の評価と、報告書を作成された。 多治見市環境審議会において第3次環境基本計画の総括と第4次環境基本計画のテーマ及び施策体系の見直し、取組内容の検討、具体的事業の精査を議論された内容及び環境と共生するまち多治見の取組について質問致します。
質問項目①	①第3次環境基本計画の総括について 1 3者協議会と環境審議会の位置づけは？ 2 現計画の進捗状況について特に注視された取り組み・実績は？ 3 現状分析と課題抽出をされた中で施策の評価と見直しの方針はいかがか？ 4 市民・事業所・中学生による意識調査をされたが、環境への満足度・環境配慮の取り組み・身近な環境に対しての意識などはいかがであったか又抽出された課題は？
質問項目②	②第4次環境基本計画の策定について 1 テーマ及び施策体系の見直しはされたのか？ 2 取組内容の検討はどの様であったか？ 3 具体的事業の精査された結果はいかがであったか？
質問項目③	5つの環境分野目標のうち1 三者（市民・事業者・市）の連携は、環境基本計画を牽引する基盤的な施策とし引き続き、重点的に取り組みますとあるが具体的な取り組みは？
質問項目④	ネイチャーポジティブについてこれまで及び今後の取り組みについてはいかがか？
質問項目⑤	
質問の相手方	市長・環境文化部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7年2月21日

多治見市議会 議長 様



会派名 市民ネットワーク

19番議員 氏名 井上あけみ

質問題名	国の学校給食無償化の動向を踏まえ、どう対応するのか？
質問要旨	<p>当市は市長の公約の実施として検討を重ね、R8年度から中学1～3学年の学校給食の無償化(給食を食していない生徒も含む)を実現するとしてきた。</p> <p>今回、少数与党となった国会の場で、石破総理は学校給食の無償化は、生徒間の公平性、実施の効果の検証し、論点を十分検証した上、2026年度以降できるだけ早く、小学生から実施する。また、中学生への拡大についても同様の検討を行いできるだけ速やかに実現したいと答弁を行っている。(R7.2.17)</p> <p>この状況を受け、当市としてどのような対応が望ましいのか、具体的にどう対応するのか確認するため以下の質問をする。</p>
質問項目①	上記の状況について、どのように受け止めているのか？
質問項目②	<p>2026年以降としているが、小学校での給食が実現した場合、どのような形で実現するのか不明である。例えば、生活保護のケースでは負担割合は国が4分の3、市は4分の1となる。</p> <p>そのうえで、さらに中学生の負担分^について、当市の財政の健全性に問題はないか？</p>
質問項目③	<p>全員協議会で7年度～10年度までの中期財政計画が示されたが税収面での課題の1つが、103万円の壁が123万円以上になると、中期財政計画の見直しも必要になるだろうと推測される。この点についての考えを伺う。</p>
質問項目④	<p>この中学生の給食無償化の実施については^第8次総合計画事業の変更として議会に諮るといふ答弁があったが、この議案上程についてはいつになるか？</p>
質問項目⑤	
質問項目⑥	
質問の相手方	市長、教育長、総務部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7年2月21日

多治見市議会 議長 様



会派名 市民ネットワーク

19番議員 氏名 井上あけみ

質問題名	各課間の連携で「第2次空き家等対策」の「結果良し」をめざそう！
質問要旨	<p>都市政策課から第2次空き家等対策計画の説明があり、職員自ら居住誘導地域における空き家の実態調査（リフォーム可能な住宅、除却すべき住宅）のランク付けをした成果、その上での、活用すべき住宅への補助について市外に限るものをしていない賃貸住宅からの住み替え支援について説明があり、やっぱりなるほどと納得した。</p> <p>さらに、その上で人口対策としての提案として都市政策課とくらし人権課の婚活事業、人口対策戦略室との連携として、結婚の最大の課題「住居問題」を乗り越えるための政策充実を実現、また、環境課との具体的な連携等も含め、以下質問する。</p>
質問項目①	<p>都市政策課とくらし人権課の連携はどのようなであったか？</p> <p>結婚支援のための住宅関連補助事業について、その成果、課題について伺う。</p> <p>空き家再生補助金と暮らし人権課の新婚補助事業はどう組み合わせができたのか出来なかったのか？</p>
質問項目②	<p>都市計画部の中に都市政策課と建築住宅課が入る意義は何か？</p> <p>何を期待しているのか？</p>
質問項目③	<p>多治見市では市営住宅入居の資格がありながら、入居できないファミリーのために5年間の家賃補助を行ってきており、ついにその事業が終わっている。</p> <p>ここ3年間で、市営住宅に新婚で入居件数はどれだけか？</p> <p>新婚世帯への家賃補助を例えば1万円/月、3年間など、建築住宅課の施策を継続できないか？</p>
質問項目④	<p>環境課との連携については、「美化条例に基づく空き家等が存在する敷地の適正管理の実施」とあるが、どのような期待をしているのか？</p> <p>美化条例には「多治見市掃除道具の貸出しに関する要綱」が付随しているが、要綱では、市内区域で美化活動を行う団体に掃除道具を貸すとし、5人以上で1年に6回以上活動する団体に、道具としてほうき、ちり取り、火ばさみなどがある。</p> <p>この要綱3条以下に「土地所有者」も加え、また、貸出道具に草刈り機も加えるべきと考えるがどうか？ 環境課に協議を申し入れる考えはあるか？</p>
質問の相手方	市長、都市計画部長、環境文化部長、建設部長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・**個人**)

多治見市議会 議長 様



令和 7年 2月 20日

会派名 オールたじみ
6番議員 氏名 成田 康弘

質問題名	環境美化を追求！ ごみ問題について ～快適な生活環境、ゴミのないきれいな街づくりに～
質問要旨	第8次多治見市総合計画 政策の柱「持続可能で快適に暮らせるまちづくり」に掲げる、施策1「環境と共生」将来の世代に健全な環境を引き継ぐため、市民・事業者と連携して環境保全、まち美化活動を推進するとあるように、きれいな街づくりを強化追求しなければならない。 市内の環境美化とゴミ問題の現状を踏まえ、快適な生活環境ときれいな街づくりを実現するための課題と対策について確認する。 特に、不法投棄・ポイ捨て防止策、分別・リサイクルの促進、家庭ゴミ収集の在り方などについて、多治見市の環境管理体制について問う。
質問項目①	本市の不法投棄の強化について ・不法投棄の現状と課題、監視カメラの設置状況について伺う。
質問項目②	ゴミのポイ捨て防止策と街の美化活動について ・無くならない「ゴミのポイ捨て」を禁止する条例を定める検討は如何に ・啓発キャンペーンなどの実施について伺う。
質問項目③	ゴミ分別の徹底とリサイクル推進について ・ゴミ出しでの問題点、ゴミステーションの現状と課題について伺う。 ・分別意識向上のための強化策はあるか。
質問項目④	家庭ゴミの収集方法の施策と利便性向上 ・収集頻度の見直し、ゴミ出し困難者への戸別収集の検討実施は如何に
質問項目⑤	
質問の相手方	市長、環境文化部長、

市政一般質問発言通告書 (個人)

令和7年 2月 21日

多治見市議会 議長 様



会派名 自民クラブ

12 番議員 氏名 吉田 企貴

質問題名	環愛岐丘陵都市間協力体制の構築について
質問要旨	<p>多治見市の地政学的な特徴は、岐阜県の玄関口であると共に、愛知県との県境に位置するという点にある。多治見市と隣接する自治体は5つあるが、実はそのうちの3市が愛知県に属する自治体であり、近隣都市との関係強化という点では、数の上では県境の向こう側こそ重視しなければならないと言っても過言ではない。</p> <p>以上のような観点に立った時、今後も多治見市が持続的な発展を維持していくためには、瀬戸市、春日井市、犬山市との協力関係強化が必要不可欠であり、今後の展望及び戦略も踏まえて以下の点について所見を問う。</p>
質問項目①	県境をまたぐ交流の重要性と現状
質問項目②	多治見犬山線の現状(県境をまたぐインフラ整備の難しさ)
質問項目③	有害鳥獣対策における協力
質問項目④	観光戦略における協力(瀬戸市については窯業分野を含む)
質問項目⑤	人事交流をはじめとする行政間交流
質問の相手方	企画部長、経済部長、建設部長

市政一般質問発言通告書 (個人)

令和7年 2月 21日

多治見市議会 議長 様



会派名 自民クラブ

12 番議員 氏名 吉田 企貴

質問題名	人が集うまち、人が育つまちを目指して
質問要旨	<p>多治見市の本質的課題の一つである人口減少に如何にして向き合うのかという点について執行部の所見を問う。</p> <p>特に、人口減少がほぼ確実かつ、予想以上に早い速度で進行している現状に鑑み、人口減少に対して如何に「順応」していくのかという観点について伺いたい。</p> <p>また、昨年6月議会において示した小学校区ごとの将来児童数見込に対して答弁いただいた、今後の小中学校の在り方についての議論の進捗についても確認する。</p> <p>※「人が集うまち、人が育つまち」というフレーズは川南まちづくりプロジェクトにおいて提唱されているものをお借りしています。</p>
質問項目①	<p>居住人口の減少に歯止めがかからない以上、多治見市を訪れる人口(交流人口)によって経済や都市機能を維持していくことが求められるが、今後の展望と戦略について。</p>
質問項目②	<p>人口減少を見越して公共施設の統廃合を進める必要があるが、進捗状況をどう分析しているか。</p>
質問項目③	<p>交流人口を増やすという観点からも、教育施設の充実や、教育機会の確保は極めて重要であるが、今後の展望はいかがか。</p>
質問項目④	<p>校区によっては将来児童数の激減が見込まれ、現実的な対応策として複式学級か統廃合かを迫られる状況に直面しつつあるが、昨年6月以降の議論の進捗を伺う。</p>
質問項目⑤	
質問の相手方	教育長、企画部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

多治見市議会



令和 7年 2月 19日

会派名

新生自民

2番議員 氏名 亀井 芳樹

<p>質問題名</p>	<p>子どもの権利条約について</p>
<p>質問要旨</p>	<p>本市では、「第8次多治見市総合計画」において、「市民が主役！躍動するまち 多治見」を掲げ、その実現のため、子育て支援をはじめとする多様な施策を推進されています。</p> <p>また、「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」が国際的に採択されてから、本市においても子どもの権利を尊重し、その健全な成長を支えるための取り組みが進められてきました。特に、「多治見市子どもの権利条例」の制定や、「第四次多治見市子どもの権利に関する推進計画」の策定が進められていることは、市としての積極的な姿勢の表れであり、大変意義のあることだと考えます。</p> <p>そこで、本市における子どもの権利の推進に関し、以下の点について質問いたします。</p>
<p>質問項目①</p>	<p>子どもの権利条例とこども未来プランの位置づけについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「多治見市子どもの権利条例」は、制定から20年が経過しました。この間の条例の実施状況をどのように評価し、次期計画にどのように活かしていくのか、お聞かせください。 ・「第4次多治見市子どもの権利に関する推進計画」は、「第3期たじみこども未来プラン」とどのように連携していきますか？
<p>質問項目②</p>	<p>子どもの意見表明の権利について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第四次推進計画」の策定にあたり、子どもたち自身の意見をどのように反映させているのか、また、子どもが地域社会の一員として意見を表明しやすくするために、本市としてどのような仕組みを整えていくのか、お伺いいたします。
<p>質問項目③</p>	<p>共同親権の導入に伴う影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同親権が導入されるが、子どもの意見を尊重しながら、親同士の協力を促すための支援策をどのように整備していくのか、また、学校現場や児童相談所などの各担当課ではどのような準備を進め、導入後にどのような対応を予定しているのか、市としての見解をお伺いいたします。
<p>質問の相手方</p>	<p>福祉部長、環境文化部長</p>

市政一般質問発言通告書 (会派代表 個人)

令和 7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

3 番議員 氏名 葉狩 拓也

<p>質問題名</p>	<p>多治見市の下水道は大丈夫か？～埼玉県八潮市の道路陥没事故をうけて～</p>
<p>質問要旨</p>	<p>令和7年1月28日埼玉県八潮市の、県道交差点内において、中川流域下水道の下水道管破裂に起因する陥没が起き、走行中のトラックが転落する事故が発生しました。この陥没事故により八潮市役所近くの現場は、通行止めになりました。近くにガス管が走っていることから、半径200m以内が警戒区域に指定されそこに住む約200世帯の避難指示も出されました。加えて約120万人の下水道利用者が使用制限を受けるなど、住民生活に大きな影響を及ぼしました。このような事態は、決して他人事ではなく本市においても、同様のリスクが潜んでいる可能性があります。全国的に下水や道路などのインフラは、老朽化が進んでおり適切な維持管理が求められます。そこで今回は、本市における下水道施設の現況、長寿命化の取り組み等について市の見解を伺います。</p>
<p>質問項目①</p>	<p>本市の公共下水道における下水道管の現状は。</p>
<p>質問項目②</p>	<p>これまで本市において陥没等、下水道管に起因する事故の発生状況は。どの程度の規模や頻度で起きているか。</p>
<p>質問項目③</p>	<p>本市において特に事故が予見される箇所や地域は。</p>
<p>質問項目④</p>	<p>下水道管の点検・調査の方法、また実施頻度はどのようなか。</p>

質問項目⑤	本市の公共下水道における下水道管の老朽化対策（長寿命化）の実施状況は。
質問項目⑥	老朽化対策を進めるための予算（下水道事業会計）や人員（技術者）の確保は大丈夫か。
質問の相手方	水道部長